



自由党
LIBERAL PARTY

衆議院議員

玉城デニーPRESS

自立と共生

ひたむきに沖縄

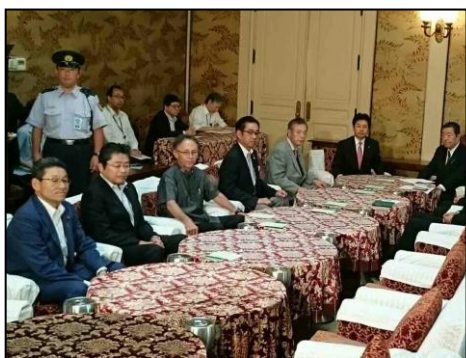
Vol.48



◆与野党国対委員長会談に出席

玉城デニーは自由党国会対策委員長として去る9月4日、北朝鮮が3日に核実験を強行したことを受けて国会内で開かれた与野党国対委員長会談に出席しました。(その後開催して決議しました)

会談では5日に外務委員会閉会中審査を開き、現下の北朝鮮をめぐる情勢についての質疑をしたのち、今回の地下核実験に対する非難決議をすることで合意しました。



さらに、政府・与党に対する要望として(1)その場しのぎの対応ではなく、しっかりと早急に臨時国会を開くべき(2)危機管理上、安倍総理が公邸に泊まるようにすること(3)(ミサイル発射等に対する)国民の万全の対策のため、早めに様々な情報を開示する——以上3点を自民党森山国対委員長に伝えました。

なお、5日に開かれた外務委員会閉会中審査には玉城デニーも質疑に立ち、「国際的な核不拡散体制に対する重大な挑戦であり、唯一の戦争被爆国であるわが国として断じて容認できない暴挙だ」と非難する決議を、全会一致で採択しました。

◆対馬丸戦没者慰霊祭に出席しました。

8月22日(火)、対馬丸記念館近くの「小桜の塔」(那覇市波の上)にて、対馬丸撃沈事件犠牲者の慰霊のため対馬丸戦没者慰霊祭に参列しました。

当時日本が支配していたサイパンの陥落を受け、米軍の沖縄上陸を予測した日本政府は奄美や沖縄諸島の非戦闘員(子ども、女性、高齢者)10万人の疎開を命じました。対馬丸はその疎開船の一つで、死者1482名の内、半数以上の784名の子どもたちが魚雷攻撃の犠牲となっています。

慰霊祭の会場では「首里城下に蝶を飛ばそう会」の協力の下、命と平和のシンボルとされる蝶を放ち、犠牲者の鎮魂と世界平和を祈りました。

「やんばるの海と森がこわされてゆく また沖縄が泣いている」

戦争の歴史と沖縄の現状を詠んだ糸満小学校6年生上原一路さんの詩にも報いるため、玉城デニーは基地という負の遺産を子や孫の世代に残さないこと、悲惨な歴史を繰り返さないことへの決意をあらたにしました。





衆議院議員 玉城デニー

激励の集い2017

2017年 **9月29日(金)** 午後6時30分 開会

ところ/ 沖縄市農研修センター (沖縄県沖縄市登川2380)

主催/ 衆議院議員 玉城デニー後援会「城(くすく)の会」
共催/ 自由党 沖縄県第3区総支部 会費/ 5,000円

衆議院議員 玉城デニー事務所 TEL.098-929-2416 FAX.098-929-2005



**私も激励に
駆けつけます!**

小沢 一郎氏
自由党 代表 衆議院議員



★年間を通して党員・サポーター及びボランティアを募集しています!

～このプレスの配信停止やご意見などございましたら、ご連絡をお願い致します～

平成29年9月14日発行：衆議院議員 玉城デニー事務所 (担当：喜久村)

TEL.098-929-2416 FAX.098-929-2005